

薬剤過敏症



薬剤過敏症とは

異物（抗がん薬）に対して身体が過敏に反応してしまい、身体にとって好ましくない症状が現れることをいいます。

身体のかゆみ、じんましん、のどの違和感、息苦しさ、胸がドキドキする、顔や身体がむくむ、気持ちが悪い など

過敏症は、初めて抗がん薬を使うときだけでなく、何度か同じ治療を繰り返していても突然起こることもあります。過敏症が出ている状態で無理に治療を続けると、症状が悪化する恐れがあります。

「今までなんともなかったからこのくらい大丈夫」とは思わずに、治療中に生じた身体の変化は決して我慢せず、医師又は看護師へお知らせください。



過敏症が起こりやすい薬剤と時期

一般名	商品名	発症時期
Ｌ-アスパラギナーゼ	ロイナーゼ®	特に初回
ブレオマイシン	ブレオ®	特に初回
パクリタキセル	パクリタキセル®	特に初回
ドセタキセル	ドセタキセル®	特に初回
カバジタキセル	ジェブタナ®	特に初回
シスプラチン	シスプラチン®	何度か治療を行ってから
カルボプラチン	カルボプラチン®	何度か治療を行ってから
ネダプラチン	アクプラ®	何度か治療を行ってから
オキサリプラチン	エルプラット®	何度か治療を行ってから

過敏症が起こりやすい薬剤と時期

一般名	商品名	発症時期
セツキシマブ	アービタックス®	特に初回
トラスツズマブ	ハーセプチン® トラスツズマブBS®	特に初回
ペルツズマブ	パージェタ®	特に初回
ベバシズマブ	アバスチン® ベバシズマブBS®	特に初回
トラスツズマブ・ペルツズマブ	フェスゴ®	特に初回
ラムシルマブ	サイラムザ®	特に初回
リツキシマブ	リツキシマブBS®	特に初回
オビヌツズマブ	ガザイバ®	特に初回
ダラツムマブ	ダラザレックス®	特に初回
ニボルマブ	オブジーボ®	特に初回
ペムプロリズマブ	キイトルーダ®	特に初回
アベルマブ	バベンチオ®	特に初回
アテゾリズマブ	テセントリク®	特に初回
デュルバルマブ	イミフィンジ®	特に初回
イピリムマブ	ヤーボイ®	特に初回
ダラツズマブ ベドチン	ダラキューロ®	特に初回
ポラツズマブ ベドチン	ポライビー®	特に初回

これらのお薬以外にも過敏症を起こすことはあります。
ただし心配しすぎる必要はありません。
過敏症になってもすぐに適切な処置をすれば大丈夫です。
そのためにも、身体の変化を感じた場合は、速やかに知らせてください。

過敏症は、抗がん薬投与終了後にも現れることがあります。
外来で治療中の方は自宅での身体の変化も忘れずに知らせてください。

